

令和5年 第8回飯舘村議会定例会



令和5年12月議会定例会は、12月8日から15日までの日程で開かれました。一般質問は12、13日に行われ、村議員が村政の重要な課題等について村側の考えを質しました。
議案審議は15日に行われ、提出された議案はすべて原案どおり可決されました。

今議会で可決された議案など

- 令和5年度
一般会計補正予算
- 令和5年度国民健康保険
特別会計補正予算
- 令和5年度簡易水道事業
特別会計補正予算
- 令和5年度介護保険
特別会計補正予算
- 令和5年度後期高齢者医療
特別会計補正予算
- 飯舘村簡易水道事業の設置等
に関する条例
- 飯舘村農業集落排水事業の
設置等に関する条例
- 村長等の給与及び旅費に関する
条例等の一部を改正する条例
- 飯舘村国民健康保険条例の
一部を改正する条例

東日本大震災による被災者が属する世帯の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事（市沢第1ため池）請負契約の変更について

農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事（野沢ため池）請負契約の変更について

農業水利施設等保全再生事業ため池放射性物質対策工事（笹峠第2ため池）請負契約の変更について

飯舘村第6次総合振興計画の変更につき議決を求めることについて

飯舘村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

村長村政報告

紙面の都合上、一部省略しています。

「日本で最も美しい村」連合 9月28日から29日にかけて、加盟の再審査がありました。これは、「日本で最も美しい村」連合に加盟する全団体が5年に1回審査を受けるもので、飯舘村は震災等の理由から、これまでの審査を免除されていたため、平成29年9月に加盟してから初の審査会となりました。

今回は、区長会において地域の草刈りなどの協力をお願いし、村の景観美化に努めたほか、村のこれまでの取り組みを紹介することで、「村民一人ひとりの取り組みが美しい村の形成に寄与」していることをPRしました。その結果、10月26日付けで審査結果が届き、継続加盟が承認されました。

「秋まつり・冬まつり」 10月22日に「道の駅までい館」で、村商工会の主催で「いいたて秋まつり」を開催しました。キャラクターショーをはじめとしたステージイベントや村内の特産品等が当たるお楽しみ抽選会などが開催され、多くのご来場の皆様に

楽しんでいただきました。

また、11月25日には「いいたて冬まつり」を実施しました。昨年度に引き続き第2回目となるジャズフェスティバル、様々なワークショップの開催や、イルミネーション点灯式、冬の風物詩となった「いいたて冬の花火」の開催など、こちらも多くの皆様にご来場いただきました。

村民の帰還状況

11月1日現在の村への帰還者は637世帯、1216人で帰還率は約25.8%です。これに、震災後の転入者261人と、いいたてホームの入所者等を合わせ、村内の居住者は813世帯で1534人です。

避難を継続している方は、県外に156人、福島市に2001人、南相馬市に280人、伊達市に247人、川俣町に231人など、合わせて3022人です。

ふるさと帰還通行カード

4月17日に受け付けを開始したからのカード更新申し込み件数は、10月31日現在、1695件です。11月1日より新しいカードに移行したので、更新手続きをしていた

だくよう周知していきます。

新型コロナウイルス接種

新型コロナウイルスは、令和5年5月8日に感染症法上5類感染症に移行しましたが、ワクチン接種は引き続き自己負担なしで、令和6年3月末まで接種できるようになっています。

今年度の秋接種については、初回接種を終了している生後6か月以上の方が対象で、そのうち12歳以上については9月から村内「いちばん館」で集団接種を実施し、これまでに535人の接種が完了しています。

「いちばん館」での集団接種と避難先自治体での接種を合わせると、11月末現在で977人の接種が完了しています。ワクチンが全国的に不足しており、村においても十分なワクチンが確保できないことから、村の集団接種を見合わせた月もありましたが、12月からは予定どおり開催できる見込みです。

出産に対する支援について

妊婦や子育て家庭への支援策として、妊娠時5万円、出産時

5万円を給付する「出産子育て応援支援金」に加え、今年度からは新たに出産時に20万円を給付する村独自の「赤ちゃん誕生祝金」を創設しており、これまでに3名の方に計60万円を支給しています。

八木沢養豚施設

被災地域農業復興総合支援事業により八木沢地区に整備を進めてきた養豚施設について、10月31日までに整備工事及び完了検査等が終了し、11月1日付けで有限会社大空ファームと村有施設等使用貸借・管理運営委託契約を締結しました。施設を適正に管理運営していただきながら、村の新しいブランドづくりに向けた養豚業に力を入れていただけるものと期待します。

森林関係

平成29年度から実施している森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業を活用しての森林整備事業を今年度も実施し、地域住民協力のもと、あいの沢周辺において清掃、枝打ち、下刈り等を週3回の頻度で実施

建設関係

村営住宅関係の村内における入居状況については、入居可能戸数111戸に対して、100戸158人が入居しており、うち65歳以上の割合が31%です。農地の基盤整備事業は、早期完成に向けて、17の行政区で29件の工事を発注しています。

また、ため池放射性物質対策工事については、12か所のため池で今年度内の完成に向けて工事を進めています。また併せて5か所のため池補修工事を進めています。